

ヤマブシタケ

メタボ予防効果あり!?

バイオベンチャー企業の坂本バイオ(秋田市)と秋田県総合食品研究所は、サンゴハリタケ科のキノコ「ヤマブシタケ」にメタボリックシンドロームを予防する効果があることを動物実験で確認した。ヤマブシタケを原料とした栄養補助食品を販売している同社は、東京都内で二十七日から開かれる「健康博覧会2008」でデータを公表する。

秋田県と坂本バイオ

同社によると、高脂肪・九割、中性脂肪値の濃度を発表するとともに、食だけを四週間にわたって度では一割当たり三三人に効果的な摂取量や用で与え続けたマウス群・一七割少なかった。法などをさらに研究する。(六匹)と、同量の高脂肪 ヤマブシタケには脂質 代謝改善作用があるとして ヤマブシタケは日本や出物を加えたマウス群で、同社と総合食品研究所 中国、欧米など広範囲に(同)を比較した。体重 所は、メタボリックシンドロームの予防やダイエットに効果があるとして、広葉樹の樹幹、百割当たりで分析した結果 ドロームの予防やダイエットに効果があるとして、中国果、ヤマブシタケを加えた トットコントロールの補助 効果があるとして、中国群の平均が体重で約四 効果があるとして、国内では認知症に・四割、内臓脂肪で約〇 断。健康博で共同研究成 有効なキノコとして話題

脂質代謝改善 マウスで確認



動物実験で、脂肪代謝改善作用が確認されたヤマブシタケとそれを素材にした製品

になったこともある。坂本バイオは二〇〇〇年からヤマブシタケの研究を開始し、腸内環境や便通の改善に効果がある

4. 研究に取り組んでいた。連絡先は坂本バイオ(0120)386990

として製品化。〇八年度にはメタボリックシンドロームに着目した特定検診が義務化されるなど、該当者や予備群の減少が求められることを念頭に置き、昨年十月から共同